

低所得世帯へ
7万円給付

物価高騰対策

年内の予算化求め 市長へ緊急要望

かまた 城行通信

【発行】
鎌田城行事務所
〒980-0004青葉区
宮町4丁目8-15
電話Fax 222-0895
公明党仙台市議団
電話 214-8718
Fax 711-3454



公明党仙台市議団は11月22日、郡和子仙台市長に対して、政府の総合経済対策に盛り込まれた低所得世帯への7万円の迅速な給付に

ついて年内に予算化することをはじめ、生活者と事業者を守る物価高対策の実施を求める申し入れを行いました。



台市予算及び制度改正に係る要望書」を市長に手渡し

併せて、「令和6年度仙

令和6年度予算関連も要望

防災・減災、子育て、介護、経済支援など80項目

併せて、「令和6年度仙 ました。

この中で、最重点要望として、①物価高騰対策②いじめ・不登校・虐待防止対策の推進③復興の推進④あらゆる財源の確保で持続可能な都市基盤構築⑤新型コロナウイルス感染症対策（19項目）重点要望として、①持続可能な財政施策による市民生活向上と財政基盤強化②社会基盤の整備③産業の振興④安心・安全な街づくり⑤新時代を担う子育て⑥教育環境の充実⑦若者支援の充実⑧生命と健康を守る⑨多様性を認め合う⑩配慮ある社会⑪高齢者の安心⑫環境に配慮した快適な暮らし⑬文化芸術・スポーツ・観光の振興について、62項目の実施を求めました。

発達障がい の相談支援改善を

保護者団体とともに市長へ要望



仙台市内の発達障がい児らの保護者や支援団体の関係者でつくる「せんだい子ども未来会議」は10月26日に仙台市役所を訪れ、郡和子市長に対して「仙台市の障害児支援の改善についての要望書」を提出しました。これには、公明党仙台市議団が同席しました。

この中で、同会議の一員である認定NPO法人フローレンスの駒崎弘樹会長は、市発達相談支援センター（アーチル）では初回相談まで最大4カ月を要することを指摘し、待機時間の短縮を早急に改善するよう強く要望しました。

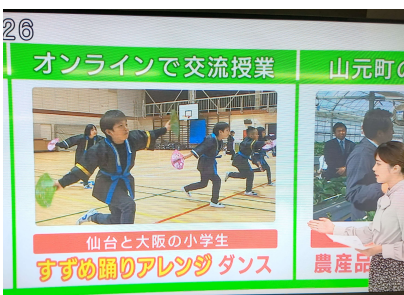
また、民間の支援施設についての情報提供や、幼稚園、保育所などと児童発達支援施設の並行通園の推進を求め、「行政と民間で手

を携えて、この現実立ち向かってほしい」と訴えました。

鎌田城行公明党仙台市議

大阪・堺市と市内の小学生が 「すずめ踊り」をご縁に オンラインで交流授業

“すずめ踊り”をご縁にして地域の文化・歴史を学びながら、踊りとリズムダンスをミックスして子どもたちが交流する「踊育（だんいく）ーキャリア教育プロ



交流授業の様子がニュースに流れました

団長は「官民で多様なニーズに応える受け皿づくりを進めるべきだ」と発言させていただきました。

これに対し郡市長は、「発達障がい児を苦労して育てる保護者が多いことを認識しました。対応を急ぎたい」と答えました。

グラム」による交流授業が、10月26日に仙台市立耕江小学校と大阪府堺市立少林寺小学校をオンラインで結んで開かれました。

この交流授業は、公益社団法人日本ストリートダンススタジオ協会（NSSA）とダイドードグレープホールディングス株式会社が行っているものです。鎌田城行は、東日本大震災からの復興支援を機に、NSSAと協力して開催のお手伝いをさせていただきました。